

教育福祉常任委員会

教育福祉常任委員会に付託された議案の内容と審査状況について報告します。

一般会計補正予算 (第1号)

●教育委員会

◆概要

県道高萩久田野停車場線のバイパス工事により、舟田境遺跡と大塚遺跡の発掘調査が必要となったものです。

舟田境遺跡は、平成9年、平成10年の県営舟田地区圃場整備事業により調査は済みましたが、今回の道路部分につ



舟田境遺跡発掘調査箇所

いては道路工事が発生したときに行うとして残した部分です。

大塚遺跡は、昨年12月に試掘調査した際、竪穴住居跡2棟と古墳1基(6世紀代)の発見があり、今回の道路工事では記録保存のための発掘調査が必要となった部分です。



大塚遺跡発掘調査箇所

二つの発掘調査期間は、舟田境遺跡の調査面積が720㎡で約一カ月間、大塚遺跡の調査面積が1760㎡で約2カ月間、併せて約3カ月程度かかります。

発掘は、地面を掘り起こしてその細部の状況を詳しく調査し、その状況や出土遺物で遺跡の内容を確認します。

総合的な遺跡の判断は、空中写真撮影により全体の地形に対する位置状況からその年代の景観等を類推し、遺構の配置状況により客観的な判断と検証を行います。

今回の補正が必要となった理由は、県側の事業工期等の日程によるもので、この道路工事は平成22・23年の2カ年事業で、今年度中に路盤工まで終了させ、翌年度に舗装完了させる予定となっているためです。

この発掘調査にかかる費用は、原因者の県が100パーセント負担し、市の負担はありません。



◆質疑事項

問 空中写真とは具体的にどのようなものか。

答 記録保存ということ、道路工事で埋蔵文化財が滅失する関係上、空中から見た全体的な景観、配置等を写真として記録するものです。

問 委託するところは決まっているのか。

答 業者を指名し、その中から入札で選定することになります。

問 機械の賃借料とはどのようなものか。



委員会審査

答 発電機、水がわいた場合の水ポンプやある程度まで掘削するためのバックホーなどの機械の賃借料で、地元の特約業者から借りるものです。



◆今後の実施計画

舟田境遺跡は、議決後、7月には舟田境遺跡の発掘を行い、大塚遺跡は両隣が水田であるため、10月の収穫終了後から発掘調査を行います。

県は、北側から順次、工事を施工して、舟田境遺跡、大塚遺跡と、調査終了後引渡しを受けたところから順次工事に着手し、年度内の完了を図るとのことです。

なお、発掘報告書の作成は23年度に、原因者である県の費用負担で行います。

▼付託された議案は、いずれも原案のとおり可決しました。